ふきのとう ①

□ 13〜27

なまえ　　年　組　番　月　日

1 つづく ことばを、□から えらんで 書きましょう。 各10(20)

① ふうっと いきを（　はく　）。

② 竹やぶが、かぜに（　ゆれる　）。

③ むね いっぱいに いきを（　すう　）。

ゆれる　すう　はく　おこす

2 をを かん字に して、文ぜんぶを 書きましょう。 各10(20)

① あめが ふる。
（　雨が　ふる。　）

② ゆきが とける。
（　雪が　とける。　）

③ もりを あるく。
（　森を　あるく。　）

3 （　）に あう ことばを、□から えらんで 書きましょう。 各10(20)

① 文を（　書く　）。

② 日が（　あたる　）。

③ 目を（　見上げる　）。

④ 空を（　見上げる　）。

見上げる　ます・ます　ふる　あたる　書く

M2ぶ1-2-2

ふきのとう ②

□ 13〜27

なまえ　　年　組　番　月　日　点

1 （　）に まだ・もう の、どちらかを 書きましょう。 各10(40)

雪が（　まだ　）のこっています。

つくしが、（　もう　）かおを 出しました。

でも かぜは、（　まだ　）ひんやり しています。

いまは、（　もう　）すっかり はるです。

2 つづく ことばを、┃で つなぎましょう。 各10(20)

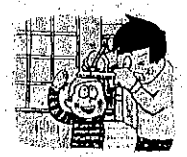
① やねの 雪が　　あける。

② あさの ひかりを　　ゆれる。

③ ながい よが　　のびる。

④ ぼくの せが　　とける。

⑤ あぶる。



3 をを ならべかえて、文を つくりましょう。 各10(20)

① こないと　おどれない　はるかぜが

（　はるかぜが　）（　こないと　）、（　おどれない　）。

② 出しました　ふきのとうが　かおを

（　ふきのとうが　）（　かおを　）（　出しました　）。

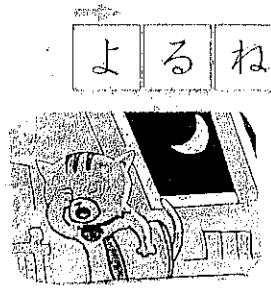
M2ぶ1-3-3

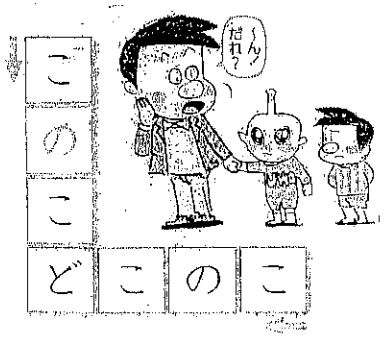
ひらめき道場

さかさことば のまき

なまえ

よるね　こねるよ





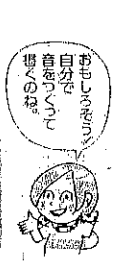
このこ　このこ

M2ぶ1-2

ひらめき道場

絵から音をつくろう のまき

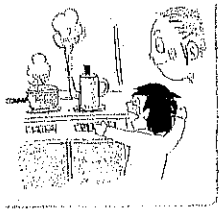
なまえ



カキーン　パキーン

ゴクゴク　ゴックンゴックン

（解答例）パンパン　バシッバシッ



シュッシュッ　ゴトゴト

M2ぶ1-3